

～山菜採りによる事故を防ぐために～



毎年、行き慣れた山にも、遭難につながる「隠れた危険」が潜んでいます。
次のことに心がけて、山菜採りを楽しんで遭難防止に努めてください。

～山菜採りの心構え～

- 行き先地を家族などに知らせましょう
- 単独での入山はやめましょう
- 服装は目立つ色にしましょう
- 携帯電話、笛、ラジオ、非常食、照明具等を携行しましょう
- 迷ったら落ち着いて行動しましょう

本年4月26日現在、道内において4件5名の山菜採り遭難が発生し、函館市内の山中では、行者ニンニク採りの男性がヒグマに襲われて負傷する事案が発生しています。
ヒグマ被害と遭難防止のため、ホイッスルを携行して入山しましょう。

問合せ 余市警察署 ☎22-0110

【気象台からのお知らせ】 低温（高温）に関する異常天候早期警戒情報

～2週間先までの著しい高温・低温をお知らせします～

『低温（高温）に関する異常天候早期警戒情報』は、2週間先までの著しい低温や高温の可能性をお知らせする情報で、さまざまな分野で事前準備に利用していただくことができます。例えば、夏本番前のまだ暑さに慣れていない時期に、急に暑い日が続くと予想した場合、気象台は高温の『異常天候早期警戒情報』を発表し、今後暑くなることをお知らせします。このような場合、熱中症の予防に情報を利用することが出来ます。

低温（高温）に関する異常天候早期警戒情報は、5日後から14日後までの7日間平均気温が「かなり低い」または「かなり高い」といった、この時期としては10年に1度程度しか現れないような低温や高温となる可能性を予想したときに、早めに対策が取れるよう5日前までに発表します。発表日は、原則毎週月曜日と木曜日の14時30分です。

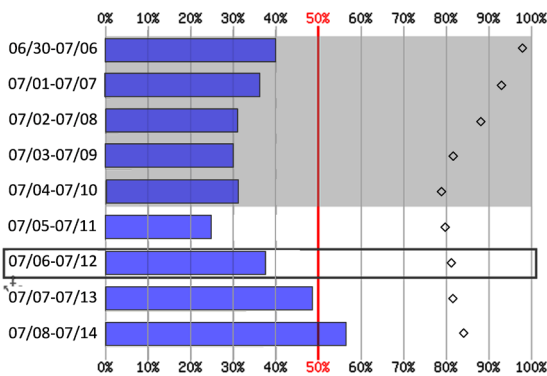
異常天候早期警戒情報の発表状況は、気象庁ホームページで確認することが出来ます。ホームページではこのほか、図のように札幌で7日間平均気温が21℃を超過する確率といった、主な地点で任意の気温以上または以下となる確率も見ることができますので、ご活用ください。

確率予測資料(異常天候早期警戒情報): 札幌

地域 地点 都道府県から選ぶ 初期値

注目する気温: 以下/超過: 注目する確率:

7日間平均気温の累積確率・確率密度分布図: 札幌 (図の見方)



※◇は平年の気温以下または超過する確率を意味します。
※バーは20℃以下になる確率を表します。

【気象庁ホームページに掲載する確率予測資料の表示例】

●現在発表中の異常天候早期警戒情報

<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/> からご覧になれますので、「気象庁 異常天候」で検索してください。

●確率予測資料

http://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/probability/guidance/index_w2.php からご覧になれますので、「気象庁 確率予測」で検索してください。

問合せ 札幌管区気象台 天気相談所 ☎011-611-0170

余市町の空間放射線量率の状況

空間放射線量率は「平常レベル」でした

測定日: 4月20日～5月23日
最高値: 44 nGy/h
最低値: 37 nGy/h
平均値: 39 nGy/h

※直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びています。平常時に測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時(nGy/h)程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

問合せ 地域協働推進課 ☎21-2142